

平成25年度事業計画書

特定非営利活動法人 科学協力学際センター

1. 事業実施の方針

設立10年目となる当年度は、ホームページ、季刊誌、デジタルメディアを活用し、現在までに発掘した学際的科学技術のなかで情報、バイオからエネルギー環境にも焦点をあて、東日本地区を中心として海外に至るまで学際的科学技術のさらなる振興と産学官共同研究の発展に努める。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事項

| 事業名                     | 事業概要  | 平成25年度事業予定内容   | 実施予定日時 | 実施予定場所         | 従業者の予定人数 | 受益対象者の範囲及び予定人数  | 支出見込額(千円) |
|-------------------------|---|--|--------|----------------|----------|-----------------|-----------|
| 学際的科学に関連する研究等の情報収集発信事業  | ホームページなどをツールとし、学際的科学技術開発の情報を収集すると共にそれらの情報提供を行う。         | - 季刊誌テクノクロップス、「しみん科学」の発行<br>内容をさらにわかり易く充実<br>- 個人及び企業会員への情報発信  | 通年     | 科学協力学際センター事務局等 | 8名       | 一般市民不特定多数       | 750       |
| 産学官共同研究による技術開発及び情報化推進事業 | 学際的科学技術に関連する研究を産学官共同で行うことにより、技術開発や情報化を推進する。機関及び企業との交流支援 | - 多面体木工に関わる教育活動<br>- 宮城県仙台市と国内外研究機関及び企業との交流支援<br>- 東日本地区環境・エネルギー関連企業及び行政団体への国際的技術支援                          | 通年     | 科学協力学際センター事務局等 | 8名       | 学際的科学技術関係者約120名 | 10,000    |
| 学際的科学技術に基づく新産業創出発展事業    | 学際的科学技術に基づいて、新たな産業の創出をすると共に、それらの産業を発展させる為に調査等の事業を実施する。  | - ナノ・メディスン・プロジェクトの支援継続<br>- 学会運営支援<br>- 半導体企業(JASVA)支援<br>- 東日本大震災復興支援活動<br>- 宮城県、秋田県企業及び行政団体への技術指導          | 通年     | 科学協力学際センター事務局等 | 6名       | 学際的科学技術関係者約120名 | 50        |
| 学際的科学技術従事者育成事業          | 学際的科学技術の研究等に従事する、学生や研究者の育成を行う。                          | - 医療工学技術者育成のための再教育システムプロジェクト支援<br>- ロシア科学アカデミーへの学術・技術支援<br>- 国際理解教育センターとの共同ワークショップ開催<br>日本語e-learning システム開発 | 通年     | 東北大学工学研究科等     | 8名       | 学際的科学技術関係者約50名  | 10        |
| 講演会開催等による学際的科学技術振興事業    | 学際科学とは何かを知ってもらう為、講演会を開催すると共に、技術開発の成果について発表する。           | - 市民型講座開催<br>- 国際的学際的研究に詳しい外国人専門家の仙台招聘<br>- 多面体木工講演  | 通年     | 仙台市            | 5名       | 学際的科学技術関係者約120名 | 10        |